

三好市立箸蔵小学校



1 学校の概要

①児童数 65人

②めざす児童像

自分が好き（明るい子・がんばれる子）

友だちが好き（優しい子・思いやりのある子・親切な子）

箸蔵が好き（自然を大切にできる子・郷土に誇りが持てる子）

③環境目標

「ふるさと箸蔵」を私たちの手で守ろう

～一人ひとりが節電とゴミの分別・リサイクルに取り組み、

将来にわたって「ふるさと箸蔵」を守る～

2 行動方針

①ゴミの分別に努める。

②使用量を記録し、節電・節水に努める。

③リサイクル活動を行う。

④地域の清掃活動に取り組む。

⑤地域の河川における環境学習に取り組む。

3 行動

①ゴミの分別に努める。



ゴミを種類ごとに
分別するコーナー



学校版環境 ISO に
関する掲示コーナー



ゴミの分別を呼びかける
ポスター

②使用量を記録し、節電・節水に努める。



水使用量グラフの掲示



電気使用量グラフの掲示



ポスターによる呼びかけ

③リサイクル活動を行う。



各学級に設置した
リサイクルボックス



校内に設けた
リサイクルボックス



給食・保健委員会による
「節電・節水・リサイクル」
への協力呼びかけ

④地域の清掃活動に取り組む。



異学年グループで行う
クリーン作戦



国道の植え込みのゴミを
拾う児童たち



全校生で集めた
地域のゴミ

⑤地域の河川における環境学習に取り組む。



4年生の環境出前講座



下水処理の仕組みを学習



浄水場の見学

4 具体的効果

- ◆ ゴミとリサイクル紙の量や水・電気の使用量を毎月グラフ化することで、変化が目で見てわかり、節電・節水・リサイクルに向けて全校で取り組むことができた。
- ◆ 教室にリサイクルボックスを置くことで、リサイクルに対する児童の意識が高まり、進んで環境に配慮した行動ができた。

5 改善点

- ◆ 教科や総合的な学習の時間の中に環境教育を位置づけ、各学年で学習する機会を計画的に設ける。
- ◆ 環境に対する学校での取り組みを、地域や家庭に広げていく方法を工夫する。